

2009年10月26日

日立ソフト

**日立ソフトが開発プロセス改善支援コンサルティングのツール活用支援メニューを拡充
「トレーサビリティ向上サービス」、「モデル駆動型開発支援サービス」を提供開始**

日立ソフト(本社：東京都品川区、執行役社長 小野 功)は、ソフトウェア開発プロセス改善ソリューションにおいて、「トレーサビリティ(1)向上サービス」、「モデル駆動型開発(2)支援サービス」向けツール導入支援サービスの提供を本日より開始します。

「トレーサビリティ向上サービス」では、曖昧な要件定義、仕様変更に伴う影響範囲の考慮漏れ、上流工程での仕様見逃し等に起因する下流工程での作業増大を防ぎコストの低減を実現し、効果的なトレーサビリティ管理を実現できます。

「モデル駆動型開発支援サービス」では、要件管理から一貫した設計、実装、テストを実現するツールおよび開発手法を提供し、これによりモデル駆動型開発を利用したより効率的な開発環境を導入できます。

- (1) トレーサビリティ：要件と仕様、実装、検証の間で、双方向に関連付けを行う事により、システムの品質保証を行う仕組み。システムが要件を満たしている事を容易に把握し、要件の追加変更や、実装の修正に伴う影響範囲を的確に把握が可能
- (2) モデル駆動型開発：仕様をモデル化し、モデルから自動的にソースコードを生成する開発手法 (仕様をコード化する際の認識間違いを排除し、高品質なソフトウェア開発を実現)

近年、世界中で高い安全性が要求される自動車、産業機器、鉄道、原子力(機能安全規格)や医療機器(FDA(3)・厚労省)、航空機(DO - 178B(4))等のミッションクリティカルな分野でのソフトウェア開発では、トレーサビリティの確立や、モデル駆動型開発を用いた品質の向上が要求されるようになっていきます。

- (3) FDA：アメリカ食品医薬品局で、医療機器システムに要求されるソフトウェア品質のガイドラインを作成している機関
- (4) DO-178B：アメリカ航空無線技術委員会によって作られた、米国における航空用ソフトウェアの開発用ガイドライン

日立ソフトでは、CMMI®(5)を活用したプロセス改善ソリューションにおいて、本サービスを提供する事で、より高品質且つ低コストのソフトウェア開発を支援します。ソフトウェアの開発に際し、コスト削減(原価低減)やプロセス改善にはツールの活用が有効ですが、ツールの導入や活用には多大な時間とコストが掛かります。日立ソフトでは、ツールのスムーズな導入や効果的なツール活用を目的としたツール活用支援サービスを提供しており、この度、新たなツール群を加え、サポート範囲を拡充いたしました。

- (5) CMMI®：Capability Maturity Model Integration(能力成熟度モデル統合)の略
組織がソフトウェア開発プロセスを適切に管理するために、遵守すべき指針を体系化したもの。日立ソフトでは、5人のSEI公認リードアプレイザを含む多数の実務に精通したコンサルタントがお客様のソフトウェア開発プロセス改善支援サービスを提供

サービスメニュー（今回追加分のみ記載）

商品・サービス名	概要
トレーサビリティ向上サービス	ツール提供・導入支援サービス コンサルティングサービス
モデル駆動型開発支援サービス	● ツール導入に関連したプロセス整備支援 ● ツール浸透のための仕組みづくり 教育サービス

(注)各サービスの価格は個別での対応(個別見積)となります。

日立ソフトでは、プロセス改善ソリューションにおけるツール活用支援メニューを拡充する為に IBM® Rational® DOORS、IBM Rational Rhapsody®, IBM Rational Synergy、IBM Rational Change の提供、及びこれらのツールに対するサポートサービスを新たに加え、お客様のソフトウェア開発における、「トレーサビリティ」や「モデル駆動型開発」を実現し、コスト削減（原価低減）やプロセス改善をご支援します。

< 出展情報 >

イベント名：ITpro EXPO 2009

日程：2009年10月28日（水）～10月30日（金）

会場：東京ビッグサイト 東4-5 展示ホール

URL：<http://itpro.nikkeibp.co.jp/expo/index.html>

< 紹介ホームページ >

<http://hitachisoft.jp/products/cmmi/index.html>

< 本件に対するお問合せ先 >

日立ソフト @Sales24 Tel：03-5479-8831 URL：<http://sales24.hitachisoft.jp/>

< 報道機関からのお問い合わせ先 >

日立ソフト CSR本部 広報・宣伝部 広報IRグループ 柴田、竹橋

Tel：03-5479-5013 Fax：03-5780-6455 E-mail：press@hitachisoft.jp

IBM, Rational, Rhapsody は International Business Machines Corporation の米国およびその他の国における商標です。

CMMI は米国カーネギー・メロン大学の米国およびその他の国における登録商標です。

その他記載されている会社名、システム名、製品名は各社の商標、又は登録商標です。

日立ソフトの正式名称は、日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社です。

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。